

新しい鹿児島市交通局局舎・電車施設の建設概要について

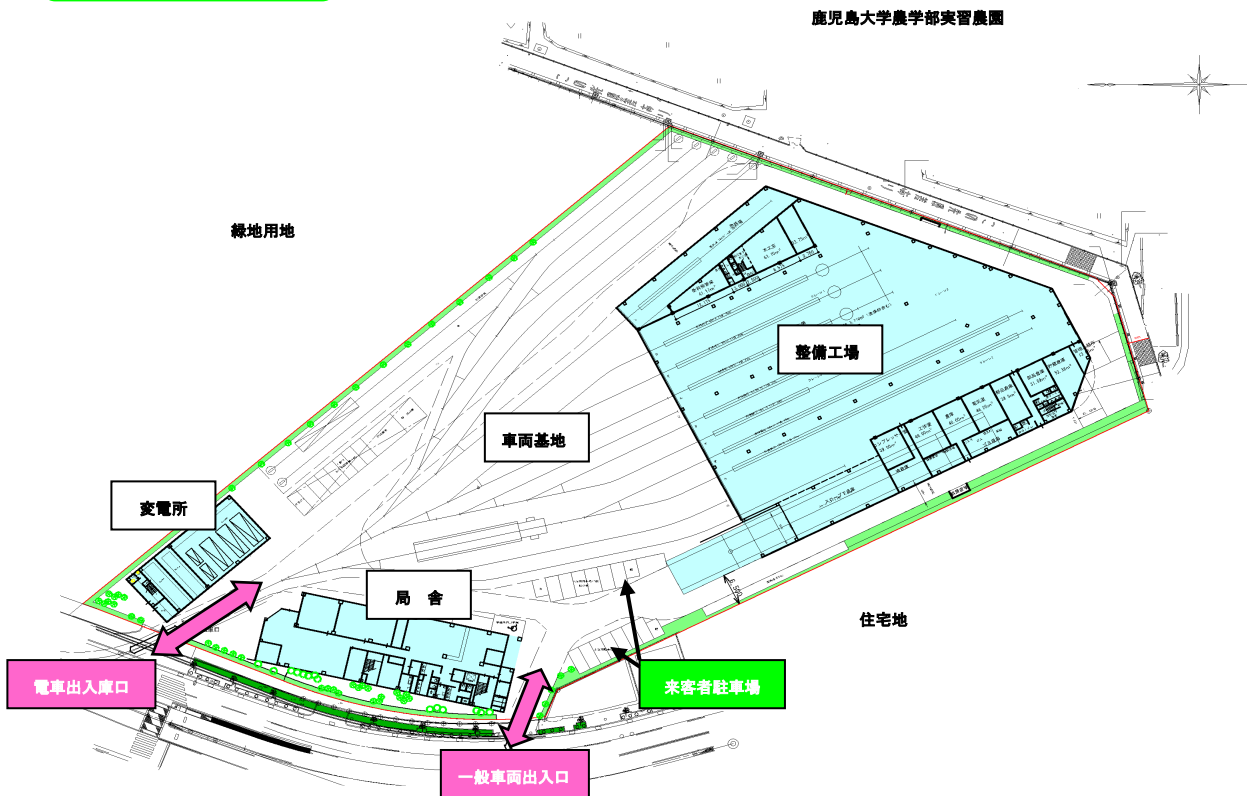
鹿児島市交通局では、平成27年度の局舎・電車施設の移転に向けて取り組みを進めており、このたび新局舎・電車施設の建設概要がまとまりました。

平成25年度に建設工事に着手するなど、計画的に取り組を進めてまいります。

新交通局局舎・電車施設のイメージ図（西方向から見たパース）



1. 施設の配置



2. 施設の概要

(1) 移転地

所在地：上荒田町37番20 敷地面積：12,790.19㎡

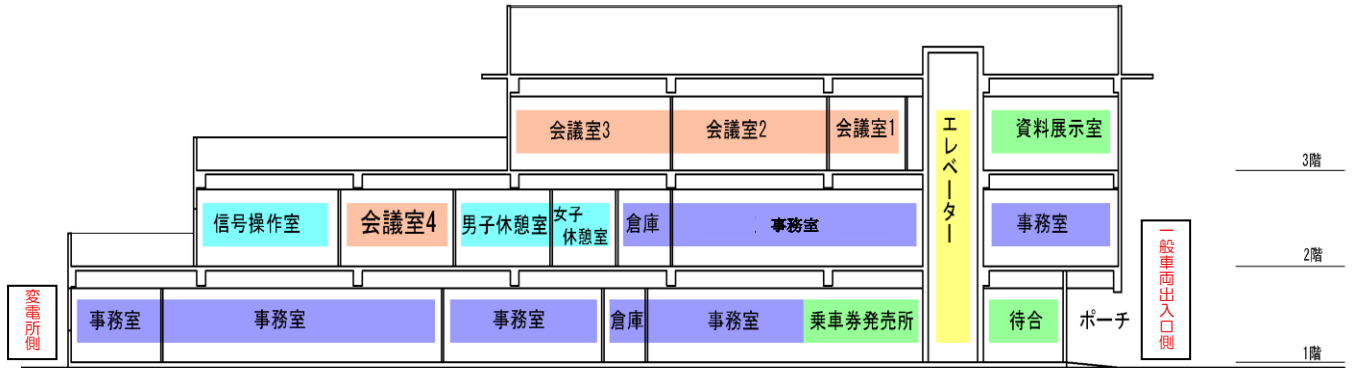
(2) 施設の規模

項目	局舎	整備工場	神田変電所	※ 新武之橋 変電所
延床面積	1,827.51㎡	4,832.02㎡	466.90㎡	139.40㎡
建物階数	地上3階	地上2階	地上2階	地上1階
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造

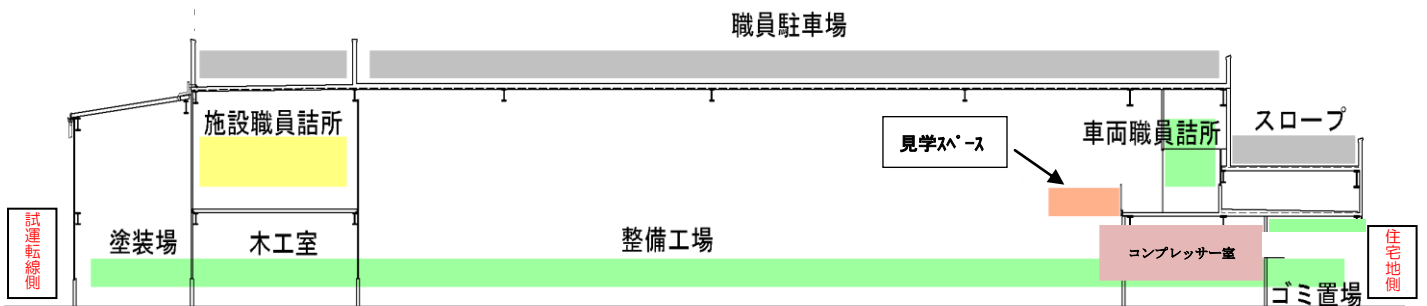
※ 新武之橋変電所は、現在地（高麗町）に建設予定

3. 各棟構成図

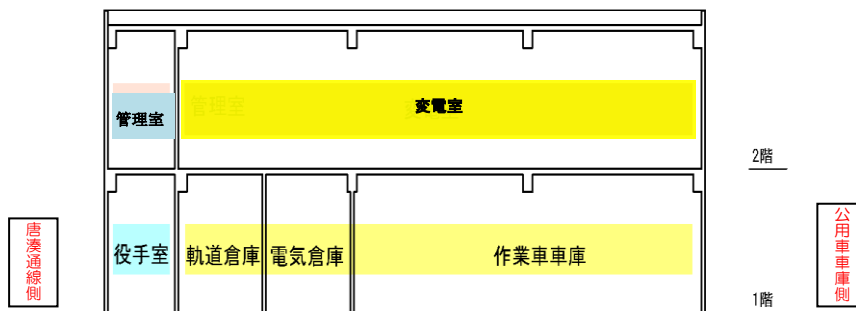
(1) 局舎断面図



(2) 整備工場断面図



(3) 変電所断面図



4. 新交通局施設の特徴

- (1) 市民の方々に親しまれる施設とするため、施設見学コースを設定します。
- (2) 局舎3階にある資料展示室は、市電・市バスの歴史が分かる資料や、車両部品等を展示するとともに、資料展示室の構内側は、車両基地全体が見渡せるように、ガラスカーテンウォールとしました。
- (3) 局舎は、周辺の景観と調和した建物の色彩とするため、市役所の本庁舎と同系色とし、各階のひさし部分が軌道レールを、窓と窓の間のタイル部分が枕木をイメージしています。
- (4) 景観面及び環境面へ配慮した取り組みとして、局舎1階部分を壁面緑化し、局舎と市道唐湊線側歩道との間に緑地帯を設けます。
- (5) バリアフリー面に対応するため、来局者の多い局舎にエレベーターを設置するほか、多目的トイレや身障者用駐車場を設けます。
- (6) 周辺施設との連携を図るため、隣接する緑地用地側から、かごでんやラッピング電車等の車両が見学できるようメッシュフェンスとします。

5. 今後のスケジュール

平成25年度	建設工事 埋蔵文化財緊急発掘調査（報告書作成）
平成26年度	建設工事
平成27年度	移転・開業